

羽西小コミュニティ・スクールだより



令和6年7月9日 No.1

令和6年度 第1回学校運営協議会開催



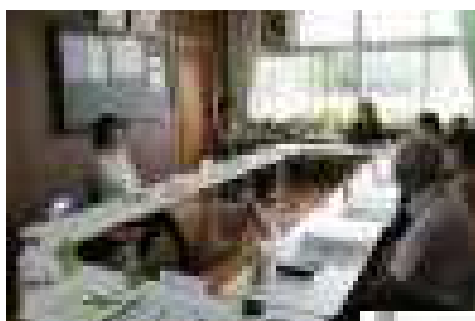
6月7日（金）に学校運営協議会が開催され、令和6年度羽西小コミュニティ・スクールが始まりました。コミュニティ・スクールとは、保護者・地域が学校運営に参画し、よりよい教育を推進するために地域とともにある学校作りを行う仕組みです。令和5年4月に市内全ての小・中・義務教育学校がコミュニティ・スクールとなりました。

【協議内容】

- 1 学校運営協議会委員任命書の交付
会長（地域コーディネーター・おやじの会）
副会長（PTA会長）
（社会福祉法人ソフィア会理事）
（PTA顧問）
（羽西っ子サポーター）
（主任児童委員）
（本校校長）

新たなメンバーが加わり、会長は今年度も 様、副会長は 様のもとスタートすることとなりました。また、支援者として桑公民館社会教育指導員の 様に参加していただきました。

- 2 学校経営方針についての説明及び承認
学校長より本年度の学校経営方針（わくわく、ドキドキ、楽しい学校づくり等）の説明と本校の目指す児童像「**心豊かで、自ら考え、たくましく生きる児童**」について確認がされ、承認を得ました。



3 地域学校協働本部について

- ・「田んぼの学校」は2年間（2学年）で実施してはどうか。
- ・「川の生き物観察会」は前年度まで学校運営協議委員の 様が所属してる「思川に思いを馳せる会」に依頼して実施する予定。

4 PTA活動について

- ・「役員のなり手がいない。」「役員が女性ばかりになっている。」ということが課題ではないか。
- ・PTAの組織や運営の仕方について、今後工夫していく必要があるのではないか。
- ・男性の方に役員として加入していただくなど、多くの方々にPTA活動へ参加していただけるようにしていきたい。

5 羽西っ子サポーター活動について

- ・読み聞かせボランティアとして新しい方の登録があった。また、新規のボランティアとしてピアノボランティアの登録もあった。
- ・地域の方々の中には、様々な技術をおもちになっている方がいらっしゃると思うので、今後は人材確保などに関して公民館とも連携できれば良いと考えている。
- ・高学年の保護者の登録が多いので、今後少なくなってしまうことを危惧している。
- ・若くて元気な祖父母の方も多いので、ボランティアを呼びかけてもよいのではないか。
- ・除草については「おやじの会」にも声をかけてもらえば協力したい。

羽西っ子サポーター（安全）



毎朝、
登校時の
児童の安全を見守
ってください
ます。



地域学校安全協働本部（田んぼの学校）



地域学校
協働本部の
方に苗の植
え方を教わ
りました。
5年生は、
泥だらけに
なりながら、
楽しく苗植
えができた
ました。